

保育計画成果報告書

法人名等	一般社団法人 A-TRUCK
施設名	北国分駅前しゃりっこ保育園
報告者（役職）	小俣 和恵（主任保育士）
住所・連絡先	千葉県市川市堀之内 3-18-25 グリーンマノリアル 1・2 階
	☎ 047-712-1682 E-mail sharimannie@yahoo.co.jp

○タイトル（保育計画）

歌があふれる保育園

○主な助成備品

キーボードセット一式（キーボード、スタンド、イス）

1. 保育計画策定の目的

本園は、地元・北国分で生まれ育った代表理事 4 人で 1999 年に任意団体「遊びの出前しゃり」を設立した後、2008 年に NPO 法人化、子どもたちの居場所を作るため、2014 年 4 月に簡易保育園として本園の前身となる「しゃりいんくるーしぶ保育園」を開園、ボランティアの皆さんの力を借りて、運営してきました。地元からの要望により簡易保育園をより多くの人に利用していただけるよう 2015 年、一般社団法人化し認可保育園として開園しました。しかし、自主運営の簡易保育園からの認可保育園新設ということで、かかる改修工事費用等は法人が負担し、そのため資金が大変不足していたため、子どもたちをよりよい環境で保育すべく、助成金を受け備品を購入、行事や活動において音楽を取り組む幅が増えたことで保育の内容が豊かになりました。

保育園園歌もつくり、みんなで覚え楽しく歌っています。また、季節の歌やリトミックの運動遊びにキーボードは欠かせないものとなっています。

保育理念に「地域との交流を深める」を掲げている本園では、地域の方々の居場所づくりを目指し、地域参加型のミニコンサートをあそび歌作家・湯浅とんぼさんと杉川としひろさんと一緒に月 1 回開催しています。キーボードとコラボして歌あそびを楽しんでいます。

みんな一緒に音楽にあわせて歌うことで楽しさを共有することができ、一体感が生まれると考え計画しました。

2. 具体的な実施内容

○入園式

在園児による園歌披露で新入園児を歓迎でき、「ぞうさん」や「おおきなくりのきのしたで」など小さな子でも聞き慣れた曲と一緒に歌うことで新入園児の緊張もほぐれ、楽しい雰囲気のなかで式が執り行われました。



○卒園式

卒園する子どもたちの好きな曲をBGMに入退場時曲を弾きました。退場時などIn園児との別れを惜しんでいましたが、その場での演奏だったため、子どもたちの様子に合わせて曲を弾くことができ、曲の長さなどの調節ができました。



○地域参加型ミニコンサート

遊び歌作家の湯浅とんぼさんと杉川としひろさんによるコンサートを月に一回、開催。お二人のギターと歌に合わせてキーボードを奏でました。



○幼児クラスの様子

朝の会や帰りの会で生活の歌や季節の歌を歌い、行事の歌の練習などに活用しました。担任が持参したギターやリコーダーに合わせてキーボードを弾く姿を見て音楽が身近になったため、子どもたちが自主的に手作りの楽器を作成し、保育士の弾く曲に合わせて、リズム遊びを行いました。



○クリスマス会

保育士の弾くクリスマスの曲に合わせて、園児全員で歌をうたい、みんなでクリスマス会を楽しむことができました。また、曲に合わせて、職員がペープサートなどを演じ、会を盛り上げることができました。



○発表会

たくさんの保護者の前でいつもとは違った雰囲気の中、緊張を隠せない子どもたちでしたが、歌やリズムなど子どもたちの様子に合わせて弾くことができたので発表も無事行うことができました。また、準備などで時間が空いた際などはアドリブで手あそび歌などを弾いて子どもたちの緊張をほぐすことも出来ました。



3. その成果と評価

どの場面でも、子どもの様子を見て、子どもに合わせて曲やリズムの伴奏を行うことができ、子どもたちが音楽を身近に感じ、親しみをもつことができました。また、発表会などの普段とは異なった環境のなかで、緊張した子どもたちをフォローすることができ、子どもたちの成功体験につなげることができました。

4. 今後の課題と展望

今後も、様々な場面で歌を歌う機会をつくっていき、音楽を身近に感じ歌のあふれる日々を過ごしていきたいと思っています。

以上